

「地域委員会が担っている機能の移行イメージ」主な意見（項目別で抜粋）

◆コミュニティ協議会のことを、もっとよく知りたい

- ・イメージがわからない。どんなことをするのか知りたい。地域住民もコミ協のことを知って欲しい。（越路、三島、山古志、和島、栃尾、川口）

◆コミュニティ協議会を主体に

- ・まちづくりや企画立案はコミ協主体でやっていけるが広聴は連合町内会が担っている（中之島）
- ・区長会、総代会などがコミュニティ組織の一員となるのは非常によいこと。（和島）
- ・コミ協を主体にして動いていくのは良いこと。（和島・寺泊）
- ・将来的にはコミ協が中心になると思う。（川口）

◆コミュニティ協議会の形を変えて

- ・地域委員をコミ協に移行させるなど、今のコミ協を組織変更していく必要がある。（三島）
- ・コミ協の負担が非常に大きい（三島）
- ・総代、コミ協、観光協会、商工会やチーム小国など様々な団体が力を合わせて新組織になるのではないかと。コミ協は実働部隊で、その上に企画部隊があるようなイメージ。（小国）
- ・コミ協であろうと別の組織であろうと、目の前に迫った人口減少という課題に向かっている組織作りが必要（山古志）
- ・コミ協は賛成だが、今の協議会では難儀なので、実行性が伴うよう議論する必要がある（寺泊）
- ・今のコミ協は地域全体を俯瞰できていないと言いがたいため、会議に中高生を入れたり他の地域代表と話し合うなど大幅に変えても良い。（栃尾）

◆地域委員会の格

- ・現地域委員は条例に位置付けられ担保性もある。（小国・山古志）
- ・条例と要綱では重みが違うのではないかと。（与板）

◆区長会・総代会・連合町内会 等

- ・広聴は連合町内会が担っている（中之島）
- ・区長会がしっかりしている。そこに様々な団体の代表が集まる組織作りをしっかりとしていけば広聴とまちづくりも一緒にやっていける。（越路）
- ・地域全体として考えると、連合町内会のような組織を創る必要があるのではないかと（与板）

◆その他

- ・既に第1段階の姿（第1回資料のR3年度の絵）になっている。（中之島・三島）
- ・既に第2段階の姿（第1回資料R4年度の絵）になっている（越路・小国）